

「真摯に努力続ける」

静岡理工科大405人入学

袋井市の静岡理工科大は4日、2017年度の入学式を同大で開いた。新入生405人が大学の門をたたいた。

新入生は1人ずつ名前を呼ばれ、入学許可を受けた。宣誓では17年度から開設する建築学科1期生の市川亜美と激励した。

さん「浜松市に「社会に貢献できる人間となるよう、真摯(しんしん)な姿勢で努力し続ける」と言葉に力を込めた。

野口博学長は「人と地球の未来を築く意欲を持ち、主体的に物事に取り組んでほしい」と激励した。



新入生を代表して宣誓する市川さん＝袋井市の静岡理工科大

新入生は学部生が1712人が入学する。同年度開設の建築学科大によると、17年度は68人を含む理工学部在籍生1372人のうち、257と、情報学部は136人。大学院は89%が本県出身者。